

学校教育目標 「美しい人」

・思いやりの心を持つ人・真実を求める人・創意工夫する人・ねばり強く行動する人・心身を鍛える人

みんなで考えたい

ソーシャルメディアは誰のもの？

すっかり寒くなってきました。早いもので令和6年も残すところひと月を残すばかりとなりました。合唱祭が終わり、余韻が冷めやらぬうちに期末テストの準備に入った人たちも多かったことでしょう。1、2年生を中心に部活動でも大会やコンテストなどに出場した人たちもいたかと思います。11月28日（木）からは生徒会本部役員選挙に向けて選挙活動が始まっています。朝から活発な活動が繰り広げられています。3年生が卒業後の進路の実現に向けて動き出している一方で、学校の中心は世代交代の時期を迎えています。折しも3年生は進路を決定する為の3者面談、1、2年生は2者面談中です。短い時間ではありますが、有意義な時間にしていただければと思います。

11月に次のようなニュースが報じられました。

オーストラリア政府は11月7日、16歳未満の子供たちによるソーシャルメディアの利用を禁止する、「世界に先駆けた」法案を提出する予定だと発表した。アンソニー・アルバニー首相は、この法案は、ソーシャルメディアがオーストラリアの子供たちに与えている「害」を軽減することを目的としていると述べた。「これは、子供を持つ親たちのための法案だ。親たちは私と同じように、子供たちのオンライン上の安全について非常に懸念している。オーストラリアの家族に、政府が味方だと知ってほしい」と、同首相は述べた。 2024年11月7日 <https://www.bbc.com/japanese> より抜粋

私は20年ほど前にオーストラリアのメルボルンから車で3時間ほどの小さな町に住んだことがあります。オーストラリアの子ども達は受験などとは無縁で、伸び伸びと育ちます。親たちはスポーツ、楽器、ダンス、大自然でのキャンプなど、子どもが自分の得意なことや好きなことをやれるように子育てをしているように見えました。そんなお国柄で、子ども達にソーシャルメディアの利用を禁止するとは、かの地でものっぴきならないことになっているのでしょうか。

ソーシャルメディアは今やなくてはならないツールです。しかし使い方を間違えると、大変なことになります。それでも利便性の方が勝るのでさらに普及発展していくことでしょう。我々大人は純粹無垢な子ども達を守るために真剣に考えねばなりません。中学校では、SNSの使い方など子ども達が犯罪に巻き込まれることのないよう、学級活動の時間を使って指導をしています。市PTA連絡協議会と教育委員会は携帯電話やスマートフォン、ゲーム機等の夜間22時以降の使用を制限する「あやせ夜間ゼロ運動」を平成28年から実施しています。

さて、中学生の皆さん。ここまで読み進めてきて違和感、感じませんか？
そもそも、大人が作ったソーシャルメディアです。大人が作った便利なものの、しわ寄せ、子ども達が受けていませんか？オーストラリアの中学生は法案が通れば、ソーシャルメディアの利用が禁止になります。では、日本の中学生は？ソーシャルメディアとの付き合い方を考える時が来ています。
あなたはどうか付き合っていきますか？

令和6年度12月行事予定

日	曜	校内行事	清掃	B日課
1	日			
2	月④	3者面談④、1・2年面談④		
3	火④	3者面談⑤、1・2年面談⑤	○	
4	水④	3者面談⑥、1・2年面談⑥		
5	木⑥			B
6	金⑥	生徒会本部役員選挙、PTA 地域家庭教育講座		B
7	土			
8	日			
9	月⑥			B
10	火⑥		○	B
11	水⑤			
12	木⑥	専門委員会⑨		B
13	金⑥		○	B
14	土			
15	日			
16	月⑥	私立進路相談(3年は朝 HR 後下校)		
17	火⑥		○	B
18	水⑤	夜間パトロール(蓼川自治会)		
19	木⑥			
20	金⑥		○	B
21	土			
22	日			
23	月⑥	給食終了		B
24	火③	終業式、大掃除		
25	水	冬季休業開始		
26	木			
27	金			
28	土	学校閉庁 1/5(日)まで		
29	日			
30	月			

授業日数 17日

最終下校時刻 12月 16:45